

株式会社ストリームBIMジャパン



StreamBIM

By Rendra AS
JDM Technology Group



指先で簡単に素早く操作

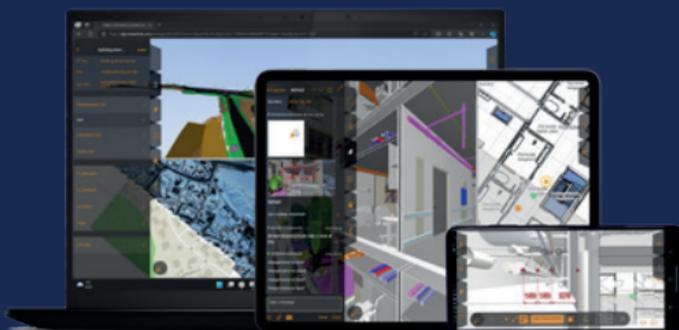
www.streambim.com/jp

StreamBIM



StreamBIMは、ノルウェーのRendra社によるBIMベースのデータコラボレーション・プラットフォームです。ノルウェーの建設業界では20年前からBIMに積極的に取り組んでおり、2012年設立のRendra社は、北欧におけるBIMの最先端の一翼を担っています。

StreamBIMはクラウドベースで、パソコンやタブレット、スマートフォンに直接データをストリーミング表示します。ユーザーは、建設現場にてタブレットやスマートフォンで、大きなBIMデータでも表示する事が出来ます。使いやすいインターフェースにより、ビルのオーナー、建築家、エンジニア、請負業者、下請け業者、エンドユーザー、施設管理者など関係者間で、建築プロセスを通じて簡単にリアル



主な機能

- **3Dビューア** - あらゆるデバイスで大きなBIMデータや点群データのストリーミング表示が可能
- **Capture Pro モジュール** - プロジェクトで発生する課題の管理とコミュニケーション
- **Checklist Pro モジュール** - 進捗管理、文書化、品質保証、安全衛生のチェックリストの作成
- **Document Pro モジュール** - 様々なファイルやPDFドキュメントをあらゆるデバイスに取り込み、アクセスすることが可能
- **計測ツール** - モデルから直接、配管径や距離を計測可能
- **クエリー機能** - IFCに含む属性情報の詳細検索により、データの構造化ができ、作業を容易に
- **他社ソフトとの統合** - オープンデータ・プラットフォームで、他のソフトウェア・データベースと統合し、ユーザー自身のデータにアクセスし統合させることが可能



※3Dモデルが無くても利用可能

不整合を無くす

StreamBIMを使って設計と生産の間の不整合を無くし、プロジェクトにシームレスなコラボレーションを実現させましょう。



- BIMデータ・図面は常にリビジョン管理され最新版を表示
- 簡単で直感的なインターフェース
- 図面の必要性を最小限に抑える
- 施工に必要な寸法や情報を抽出
- リアルタイムのコラボレーションワークフローを実現
- 設計と施工の現場チームをつなげます。
- 課題や記録、モデルやドキュメント、これらStreamBIMをプラットフォームにする事で業務の生産性を向上します。

日本におけるStreamBIM

近年日本において「CDE」 共通データ環境ツールが注目を浴びています。私たちは日本のお客様への対応が出来るように事務展開を進めております。

- ・ 株式会社ストリームBIMジャパン
- ・ 東京にオフィス開設
- ・ 日本人スタッフによるフォロー体制
- ・ 関西オフィス開設予定

最先端のセキュリティ

セキュリティの重要性から、ヨーロッパと日本の両方でISO27001の認証取得のプロセスを開始しています。

その他の特徴

- ・ 高セキュリティプロジェクトに対応できるオンプレミス・ソリューション。
- ・ 柔軟なサーバー配置。ドイツと日本にAWSを利用したサーバーを設置。ご要望に応じて新しいサーバーを設置することも可能。
- ・ IPホワイトリストにも対応。

StreamBIMであなたのデータは安全です！

オンプレミス事例

ノルウェーのオスロ市において行政機関の庁舎



当社の代表的なお客様

StreamBIMは、設計から施工、設備管理まで、建設業界の全ての関係者に最初から最後まで利用可能です。

ゼネコン



公共・民間ビルオーナー



プロジェクトマネジメント



サブコントラクター



建築家およびエンジニアリングデザイン会社



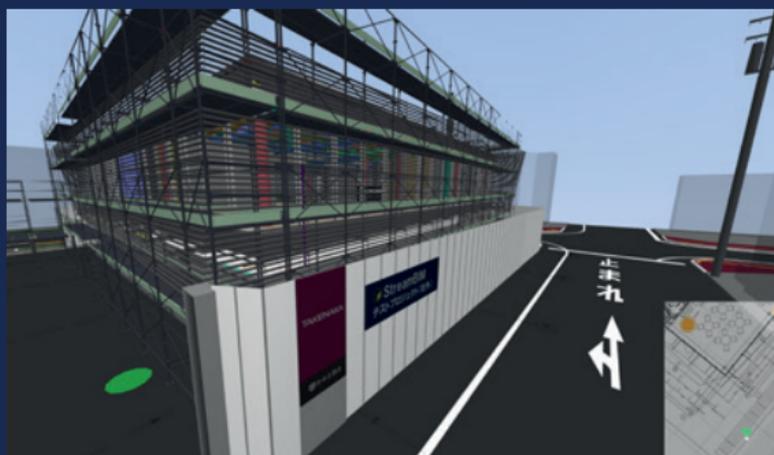
導入

StreamBIMは容易に導入できます。一般ユーザーであれば半日、プロジェクトマネージャーや管理者であれば1日程度のトレーニングが必要です。

- ・ 日本語のインターフェース
- ・ トレーニングやサポートドキュメントは日本語で提供
- ・ 大企業でもStreamBIMの導入に問題はありません
- ・ 提携しているトランスコスモス社からトレーニングやサポート等のプランがあります

竹中工務店

日本における最大のユーザーであり、パートナーでもあるのが竹中工務店です。



竹中工務店は、日本のDXの最先端を走っているでしょう。そのCDEの中核を担う企業に選ばれたことは、大変光栄なことです。

StreamBIMは、2022年12月現在（※最新の公開統計）、日本全国、アジア各国で、215件、548万平方メートルの竹中工務店のプロジェクトで採用されていました。

竹中工務店との密接な連携により、StreamBIMを日本市場に対応させることができました。

Capture Pro モジュール 建築現場のBIM化

キャプチャーモジュールを使って、建築現場で目にした誤差やインシデント（発生事案）を簡単に記録・伝達することができます。



モバイル端末、タブレット、PC/BIMステーションを使用して、建設現場で滞ることなく文書化させたり、他の関係者に連絡することができます。携帯電話やタブレットで写真を撮影し、それを直接課題項目に添付します。すべてのインシデントとコミュニケーションを追跡可能にして、必要な時に必要な場所で利用できるようにします。



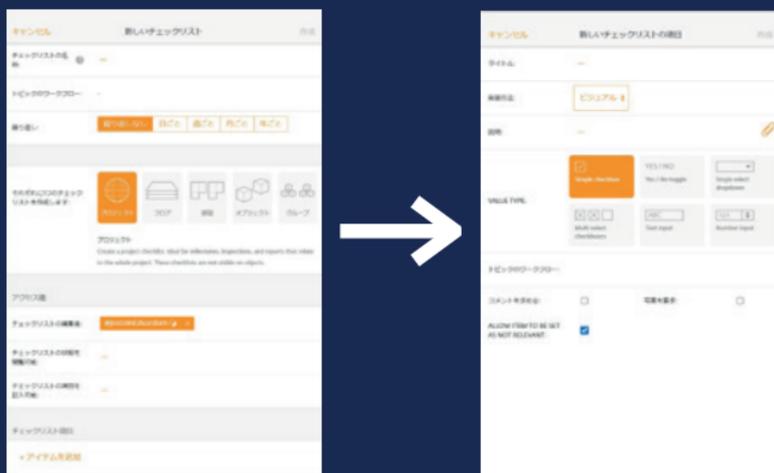
StreamBIMに登録した全てのデータは永続的に利用でき、エクセル、PDF、BCFのレポート出力や、PowerBIダッシュボードへのダウンロードが簡単にできます。

必要なジオメトリ、モデル、情報を含む独自のビューを作成し、Captureトピックに保存すれば、これらの情報が必要な人達とビューを共有することができます。これは、「ワークパッケージ」の作成、問題の迅速な報告と解決、完了した作業の文書化に非常に役立ちます。

Checklists Pro モジュール ドキュメント化と進捗のモニタリング

直感的に操作できるチェックリストにより、プロジェクトチームに「スマートなワークフロー」と「プロジェクト全体像」を提供します。

会社の品質基準に合ったチェックリストが簡単に作れるだけでなく、将来のプロジェクトでテンプレートとして再利用することも可能です。数回クリックするだけで、モデルのスペース、システム、タイプオブジェクト、フロア、プロパティ値にチェックリストが追加されます。チェックリストに追加された3D座標 (X、Y、Z) を使って、検査が行われた場所、まだ行われていない場所や、誤差の有無など概要を把握することが出来ます。



フィルターを使えば、チェックリストのオブジェクトに「ステータスカラー」を付けることができます。これにより、どの要素が品質管理の確認を終えているか把握できます。チェックリストで不具合と記録されている間は、問題が解消されるまで承認のステータスは与えられません。

必要なときにレポートを作成



Documents Pro モジュール ドキュメントとファイルの保存

どのデバイスからでも、リビジョン管理されたドキュメントや図面にアクセスできます。ラベル機能を使えば、数回のクリックで素早く必要な図面を見つけ出すことができ、閲覧頻度が高いドキュメントをお気に入りに追加しておけば、いつでも簡単にアクセスできます。

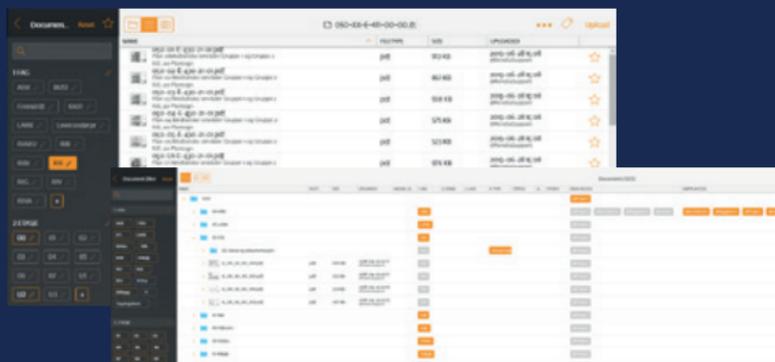
ラベルはファイル単体だけでなく、フォルダに追加する事で、そこへアップロードする図面に自動でラベルが付けられます。

キャプチャやチェックリストに、任意のPDFや画像を直接追加することができ、例えば、生産現場で使用する取り付け説明書をキャプチャに追加すること



ができます。
下記の操作も簡単

- あらゆるファイルにユーザー権限とアクセス権を設定
- PDF図面で素早く計測
- 過去の図面にアクセス
- 削除したファイルを復元
- プロジェクト終了時にアーカイブをバックアップ
- 外部のドキュメントストレージ業者との同期



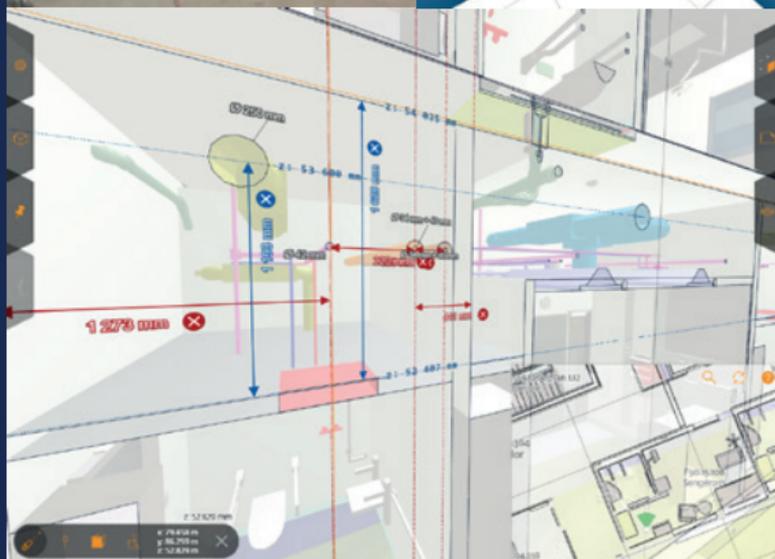
計測ツール

携帯電話でもパソコンと同じように使える革新的な計測ツールです。

外出先で計測したり、必要な計測値を含むビューを保存して後で使用することもできます。保存した事前設定済みのビューを他のメンバーと共有することで、紙の図面の必要性を軽減します。

2D測定平面を作成し、測定を容易にします。

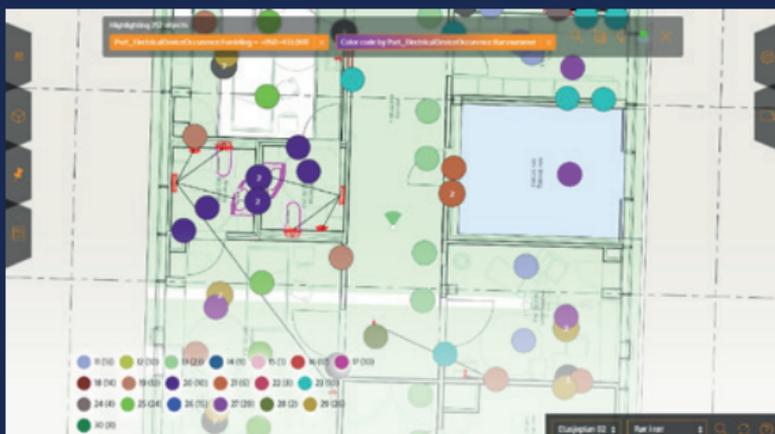
- ・ ワンクリック測定・2クリック測定・連続寸法測定が可能
- ・ 点群、面、辺、端点にスナップし、距離、角度を測定
- ・ パイプ芯に自動スナップ、パイプ径、及び傾斜角表示



クエリビルダー

クエリビルダーとは、オブジェクトに含まれるプロパティ情報を、その符号や形状、位置、語句で絞り込むことができます。

今まで設計業務や工事管理において管理すべき項目を拾い出し、別途チェックリストや野帳などの書類を作成していたと思います。これらの作業をモデルから抽出し、それらの数量の拾い出しやチェックリスト等を紐づけることが簡単にできます。



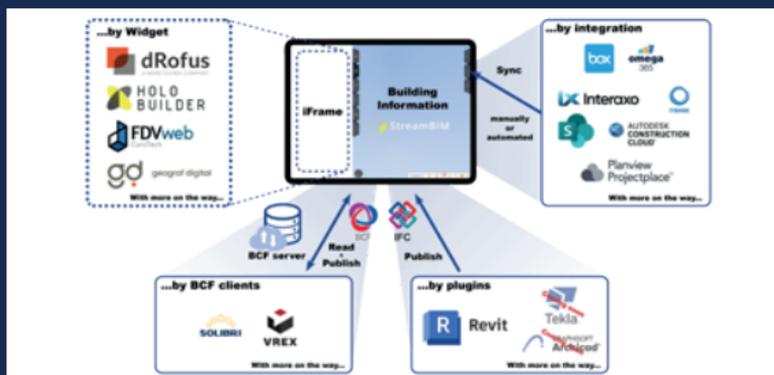
数回クリックするだけで、モデル内のすべての情報が素早く簡単に入手できます。検索結果は必要な時に、すべてのデバイスで、2Dと3Dの両方で閲覧出来ます。



他社との統合

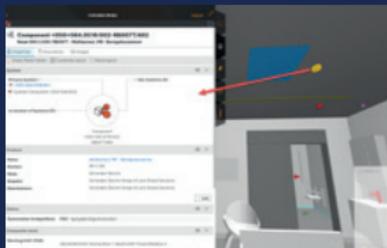
情報は、必要な人が必要な時に簡単にアクセスできなければなりません。StreamBIMのプラットフォームはオープンスタンダードに基づいており、他社製品との容易な統合をサポートしています。これにより、お客様は自身でデータを管理し、API統合を通じて当社のプラットフォームや他のお好みのソフトウェアを効率的に使用することができます。お客様が必要な時に必要なだけ、戦略やソフトウェアの選択を柔軟に変更できます。

ウィジェット・ソリューションでは、他社のソフトウェアを直接プラットフォーム上で統合し、IFCモデル内のジオメトリや情報とやり取りすることができます。現在、dRofus、HoloBuilder等との統合が可能です。さらに多くのソフトウェアと統合できるよう取り組んでいます。また、お客様のご要望に応じた統合も行っています。



StreamBIMは以下をサポートしています。

- IFC
- BCF (BIMコラボレーションフォーマット、x, y, zの位置情報を含む通信のためのオープンフォーマット)
- E57 & Laz (点群フォーマット)
- オープンAPI
- FTP



dRofus

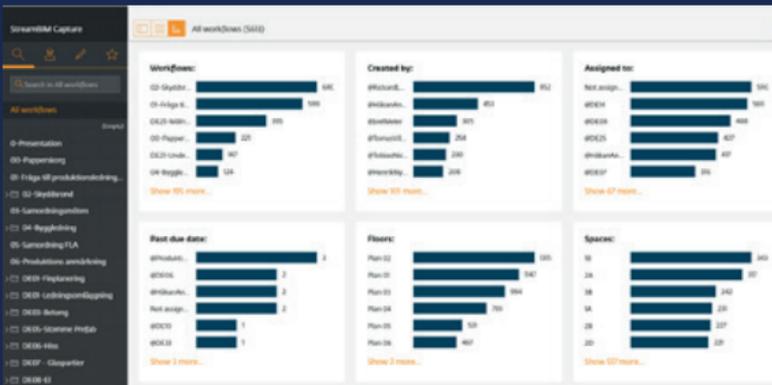


Holobuilder

プロジェクトデータの管理

統合されたプロジェクトダッシュボードは、プロジェクトのライフサイクルを通して出現する全ての課題の概要を示します。この機能により、どの課題が誰に、どこから割り当てられ、いつが期日で、どのような契約状況かを完全に管理することができます。

さらに進んで、責任者、場所、カテゴリ、タグ、ステータスを確認することができます。また、APIを介して複数のプロジェクトのデータをエンタープライズダッシュボードに同期させることも可能です。



Microsoft Power BIへのエクスポートにより、プロジェクト全体の概要をほぼリアルタイムで把握できる非常に詳細なダッシュボードを作成することもできます。

IFCの変更履歴

アップロードしたIFCのバージョン間で追加、変更、削除されたオブジェクトを確認できる新機能が追加されました。

施工中の設計変更を記録し、耐火等級などの特定のパラメータがいつ追加・変更されたかを確認し、クレーンなどの文書化の下敷きとして利用することができます。

※履歴の保存範囲は、お客様のご希望やニーズによって異なりますので、プラン料金とは別に追加料金が発生する場合があります。

点群

StreamBIMは、あらゆるデバイスでギガバイトの点群をシームレスにサポートし、ストリーミングします。これにより、設計したBIMと実際の建設「完了後」の比較、点群内又は点群とBIM間のジオメトリの測定を行うことができます。



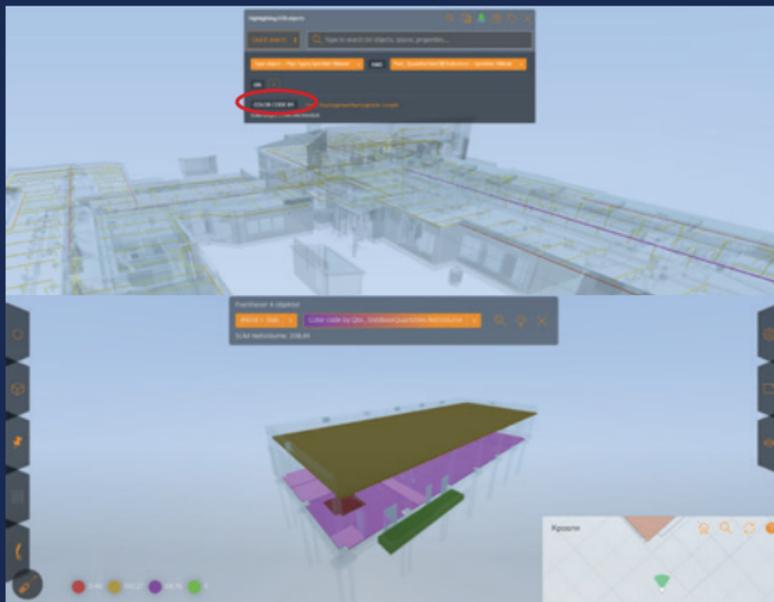
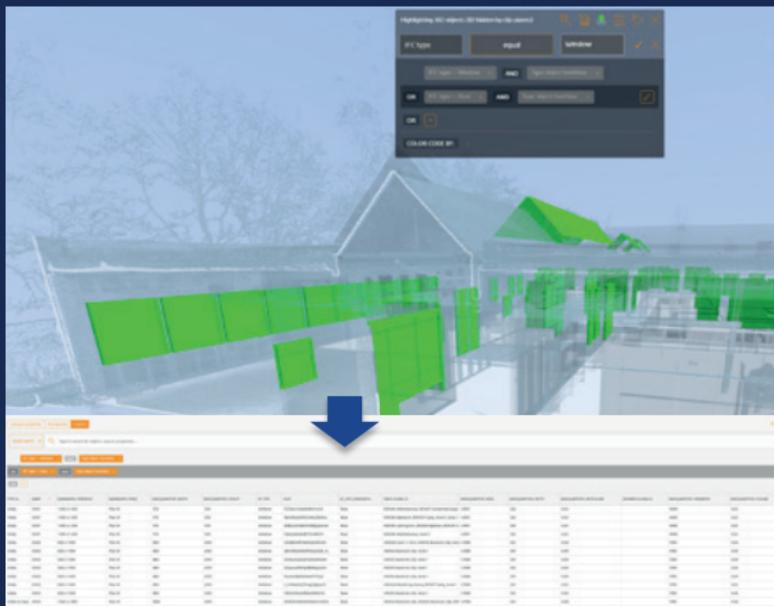
特徴

- 3Dモデルとレーザースキャンの偏差を測定。
- BIMを透明にして、重なり合ったジオメトリ内の「完了後」点群を見ることができます。
- 点群に色を付けて、重なり合うジオメトリを見やすくすることができます。
- レイヤーのオン・オフが可能。
- IFCと点群の混在したトピック。
- 設計モデルを周囲の点群内に表示。
- サポートしているファイル形式。
e57 および las。



リアルタイムの数量計算

StreamBIMを使えば、モデルからBIMデータの概要を簡単に把握することができ、様々な用途に活用することができます。



3回のクリックでモデルからリアルタイムの数量が得られます。

- 数値
- 長さ（システム内）
- 面積と体積（プロパティから集計）
- レポートに含めるデータ - パラメータを柔軟に選択できます。
- エクセルやPowerBIへの簡単なエクスポート。
- ご要望に応じて、API経由で他のBIツールにエクスポートすることも可能です。

2Dタグ

必要な情報に基づいて2Dタグで独自のビューを作成し、キャプチャポイントに保存します。キャプチャを必要な人達と共有することで、適切な情報を提供することができます。

タグに、BIMに含まれている情報を盛り込むことができます。2Dタグは、画面の位置やサイズに合わせて拡大縮小、回転し、読みやすさを維持します。



日次レポート

ノルウェーの建設業界で広く使われている「建築現場日誌」のデジタル版として作成された日報モジュールでは、建設現場の状況を毎日記録することができます。

毎日、関連する情報を記録し、問題の概要を維持することができます。また、過去の日付を検索し、その日に起こった問題や天候などを確認することもできます。

入力した内容はタイムスタンプ付きで記録され、日報をPDFに出力して資料として活用することもできます。

日付	金額: 210 171 2023		
2023	2023年10月20日		
20	天気	晴れ	
21	作業内容		
22	材料		
23	設備		
24	進捗状況		
25	予定スケジュール		
26	その他		
27	作業時間	オープン	閉鎖
28	作業時間	0:00	0:00
29	作業時間	0:00	0:00
30	作業時間	0:00	0:00
31	作業時間	0:00	0:00
1	作業時間	0:00	0:00
2	作業時間	0:00	0:00
3	作業時間	0:00	0:00
4	作業時間	0:00	0:00
5	作業時間	0:00	0:00
6	作業時間	0:00	0:00
7	作業時間	0:00	0:00
8	作業時間	0:00	0:00
9	作業時間	0:00	0:00
10	作業時間	0:00	0:00
11	作業時間	0:00	0:00
12	作業時間	0:00	0:00
13	作業時間	0:00	0:00
14	作業時間	0:00	0:00
15	作業時間	0:00	0:00
16	作業時間	0:00	0:00
17	作業時間	0:00	0:00
18	作業時間	0:00	0:00
19	作業時間	0:00	0:00
20	作業時間	0:00	0:00
21	作業時間	0:00	0:00
22	作業時間	0:00	0:00
23	作業時間	0:00	0:00
24	作業時間	0:00	0:00
25	作業時間	0:00	0:00
26	作業時間	0:00	0:00
27	作業時間	0:00	0:00
28	作業時間	0:00	0:00
29	作業時間	0:00	0:00
30	作業時間	0:00	0:00
31	作業時間	0:00	0:00

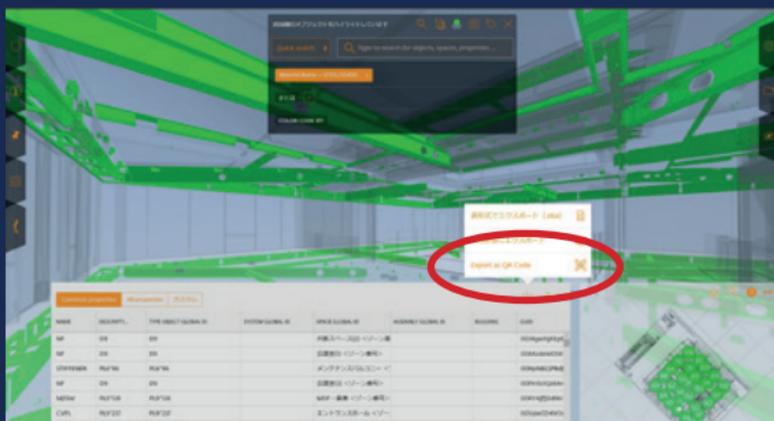
プロジェクト日報は、特定の日付の進捗状況や状況を詳細に報告します。例えば、以下のような日次のステータスが表示されます。

- ワークフロー/問題点
- チェックリスト
- 天候の状況
- 遅延時間

また、作業員の状態、進行中の作業、遅延、事故などについて、どのようなメモが取られていたかを確認することができます。

QRコード

QRコードを生成して、屋内での位置確認や製品ラベリングを素早く行うことができます。



StreamBIMでは簡単にQRコードを生成し、ラベルに任意のオブジェクト情報が追加できます。そして、次のような用途にコードを使用できます。

- 製品ドキュメントへの簡単なアクセス
- 課題／品質管理への簡単なアクセス
- 屋内測位 - 3Dモデル内の正しい位置に移動する。
- BIMオブジェクトから材料調達への簡単なマッピング。
- 発注リストを作成し、サプライヤーから箱のQR位置データを取得する。



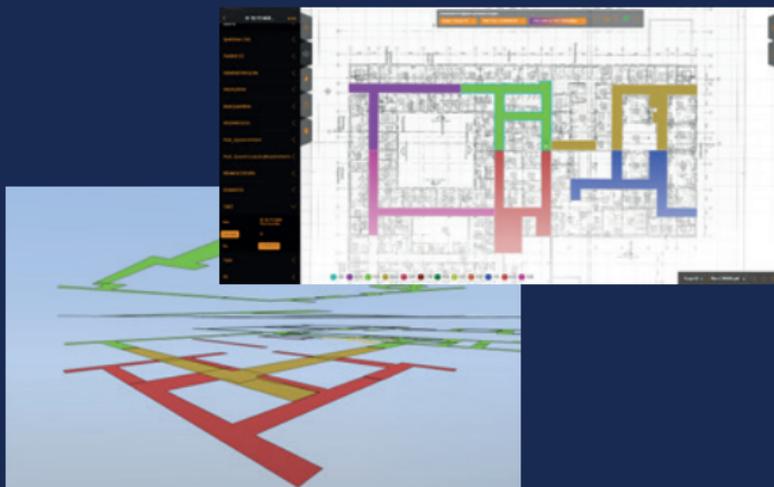
タクトプランニング (TAKT planning)

StreamBIMは、「タクト」モジュールにより、モデルベースの生産計画および進捗状況のモニタリングに使用できます。これにより、BIM内のゾーンに基づいて「作業パッケージ」の生産スケジュールを計画することができます。大きさは、場所と順序に基づいており、「ワゴン」の引き渡しが割り当て先に受け入れられたり受け入れられなかったりします。そうすることで、予定されている生産を現在の進捗状況とともに追跡することができます。



特徴

- IFCスペースまたはゾーンをタクトゾーンとして使用します。
- チェックリストで列車やワゴンを構築する。
- 「生産ゾーン」のシームレスな引き渡し。引き渡しを受け入れるか拒否するかの機能付き。
- 進捗状況や遅延の警告を可視化。
- 関連する生産ゾーンの概要を、2Dと3Dの両方で、そのステータスも含めて把握。



お問い合わせ

StreamBIMについてのご質問
や、デモのご予約はこちらまで
ご連絡ください。

電子メール: japan@streambim.com



エドワードセン・ジャスティン
(Jostein EDVARSEN)

日本カントリーマネージャー

東京オフィス:
〒105-6923 東京都港区虎ノ門4-1-1
神谷町トラストタワー 23F (WWJ)



戸田善憲
(とだ よしのり)

(実装責任者) 課長

関西オフィス:
(準備中)

今すぐ始めましょう。



30日間の無料トライアルを開始する

<https://streambim.com/free-trial-basic-japan/>

